

平成 29 年 6 月 7 日

平成 29 年度 一般社団法人親蔦会

## 第 87 回 親蔦会総会議事録

### 1. 開催の日時及び場所

- 1) 日 時 平成 29 年 6 月 4 日(日) 午前 11 時～午後 2 時 00 分  
2) 場 所 神戸倶楽部

### 2. 出席者 70 名 内運営委員 45 名

出席理事・監事 山本幸男、渡邊和彦、戸田陽子、三橋敏弘、宮本喜久子、白石美弥子、岡崎静枝、水田節子、山口かつみ、中島裕子、宮原眞、富士水英一、新井成京、藤原智子、曾田千恵子、細川正直、横畑和幸、平家正久、向田敬三、堀江聖子、森本利幸

### 3. 開会に先立ち昨年中の物故者に 1 分間の黙禱を捧げた。

その後、高 24 三橋敏弘氏の司会で進行、高 18 戸田副会長より、運営委員数 67 名のうち出席 45 名で、定款 18 条(総運営委員の過半数の出席)により、本会議の成立条件を満たしている報告と開会宣言がなされた。

### 4. 挨拶

議事に先だち、会長(高 20 山本幸男)及び藤田浩毅学校長より挨拶を頂く。

つづいて、各支部長よりの挨拶と支部報告を頂く。

近畿圏会長 高 20 宮原 眞

首都圏会長 高 14 寺川 朋子

中国圏会長 高 25 西住 睦生

その後、山本会長が議長に就任、議事録署名人に次の 2 名を指名し、会場に異議を問うたところ、会場から異議なく拍手にて承認された。

水田 節子、山口かつみ

### 5. 議事

#### ① 平成 28 年度 事業報告の件

配布資料に基づき事務局より報告。会報発行、理事会等会議、総会、研修旅行等が恙なく終了した旨報告した。又平成 28 年は母校部活動が盛況で例年 30 万円の部活援助金に加えて 50 万円の追加援助を行った旨報告した。

会場内の運営委員のみ起立し、総員の拍手にて承認された。

#### ② 平成 28 年度 計算書類承認及び監事監査報告の件

配布資料に基づき事務局より報告。貸借対照表、財産目録、収支予算事業別区分内訳書並びに報告書、財務諸表に対する注記と附属明細書を資料として添付しているので確認頂きたい。尚、本諸表は 5 年会費の 4 年分を負債として報告している事、特別会計の部活援助と記念事業積立は会員よりの寄附からなっている為、それぞれ使用目的が特化される事などで、実質の昨年度収支のまとめを「現金及び預金内訳表」に記載した。部活援助の追加 50 万円は部活援助基金から拠出しているため、その他の運営費収支としては、旧一般会計欄に記載の通り、約 34 万円の赤字で終始した。今後は黒字化を目指す所存である。

当初予算との差異が大きな支出として、九州支部設立準備の為の通信費の増加と、親蔦クラブのブラインド故障に伴う更新費用の管理費増加、及び部活援助金の増加があるが、それ以外はほぼ予算通りで終始した。

続いて、Y20 向田監事より、会計監査が無事終了した旨を報告した。

会場内の運営委員のみ起立し、総員の拍手にて承認された。

③ 平成 29 年度 事業計画及び収支予算承認に関する件

配布資料に基づき事務局より報告。10月に第二回の親鸞会文化祭を開催する。場所は前回と同じふたば学舎を予約済。又それに伴い、研修旅行は今年は休止する。

その他の事業計画は資料の通りである。

今年度予算に関しては配布資料の通りである。参考までに昨年度実績と費目の概要を列記している。昨年実績と本年度予算に差異がみられる費目として、文化祭開催の為会議費予算を20万円増加、研修旅行休止に伴い、旅費交通費予算を50万円減額とした。又、事務所ブラインドの残り4面分も更新したく、管理費予算11万円増額した。その他はほぼ昨年実績と同額で予算化している。いずれも会場内の運営委員のみ起立し、総員の拍手にて承認された。

④ 理事会組織変更に関する件

今年度、以下の3件の組織変更となる。

(1) 監事辞任に伴う後任者(補欠)選任の件

退任 監事 高20 向田敬三、新任 監事 高18 中島裕子

(2) 理事任期满了に伴う改正の件

重任 理事 高17 山口かつみ、理事 高46 平家正久

(3) 理事新任の件

新任 理事 高6 白石美弥子、理事 高20 向田敬三

尚、顧問として山口豊校長先生ご転任、藤田浩毅先生が就任された。

以上を踏まえた新体制は以下の通りとする。

一般社団法人 親鸞会 理事会組織

2017/6/4 現在

役職名	回生	氏名	回生	氏名
会 長	高 20	山本 幸男		
副 会 長	高 16	渡邊 和彦	高 18	戸田 陽子
	高 24	三橋 敏弘		
顧 問	学校長	藤田 浩毅	教頭	紺野 和人
相 談 役	高 4	繁田 愼		
理 事	女 14	後藤 静子	女 18	宮本 喜久子
	高 6	白石 美弥子	高 8	岡崎 静枝
	高 14	水田 節子	高 17	山口 かつみ
	高 20	向田 敬三	高 20	宮原 眞
	高 20	富士水 英一	高 26	新井 成京
	高 32	藤原 智子	高 32	曾田 千恵子
	高 36	細川 正直	高 42	横畑 和幸
校内理事	高 44	山田 要介	高 46	平家 正久
監 事	高 18	中島 裕子	高 24	堀江 聖子
	事務長	森本 利幸		

以上、会場内の運営委員のみ起立し、総員の拍手にて承認された。

被選任者は即時就任を承諾した。

⑤ 各委員会活動報告に関する件

○総務委員会

向田委員長より報告。毎月原則第三日曜日に総務委員会開催中。7月の第三日曜日(オープンデー)の日に第二回目の親鸞会人材バンク意見交換会を開催する。

○年間行事企画委員会

渡邊委員長より報告。10/22(日)に第二回文化祭を開催する。薫誌上でPRしたが、今後はホームページにて逐次PRする。参加者を募集し詳細計画を詰めていく。

○広報委員会

大江事務局長が報告。編集長と事務局長の両立は決算時期と重なる為負担が大きい。今後引き続き編集に携わってくれる人材を募集していく。

○会費納入促進委員会

宮原委員長より報告。今回の全会費納入者数2990名で、薫の総発送数の16.6%にあたる。委員会活動開始年度と比較して214人増加している。やはり学年同窓会での呼び掛けが最も効果的なので、今後共同窓会開催回生に直接働きかける。

○研修旅行委員会

水田委員長より報告。昨年は湖北へのバス旅行を実施したが、今年は文化祭開催の為休止とする。

○ホームページ充実化委員会

富士水委員長より報告。ブログや人材バンク登録画面等双方向に活用できるホームページに充実させていく。今後ホームページに携わる人員を増やし、常に新しい情報を提供できる場にしていく。

○総会活性化委員会

戸田委員長より報告。今年の総会は神戸倶楽部で実施する事ができた。次年度も魅力的な場所・アトラクションの選定に努力し、魅力的な総会の開催を計画していく。

⑥ その他

○夢野台高校教職員異動報告

藤田校長先生より異動報告があった。山口元校長先生以外親薫会に関わる異動は無し。

○ふるさとひょうご寄付金 県立学校環境充実応援プロジェクトについて

藤田校長先生より報告があった。ふるさと納税の制度を利用して母校に直接寄附を贈り、母校生徒が個性を磨き夢を実現できるより良い教育を目指す環境の整備を応援できる仕組みを紹介。母校の生徒たちの応援に是非協力を頂きたい。詳しくは高校事務長まで照会願う。

○親薫会九州支部

宮原理事より報告。設立準備中の九州圏会の第二回の打ち合わせを4/15に実施した。今年度中に設立総会を持ち、来年度から正式に親薫会4つ目の支部として発足させたい。

6. 閉会

最後に議長がそれ以上の動議の無い事を会場に確認。渡辺副会長(Y16)が閉会を宣した。

以上この議事録が正確であることを証するため

議長及び議事録署名人は次の通り記名捺印する。

平成29年6月 7日

議 長 山本 幸男 印

議事録署名人 水田 節子 印

議事録署名人 山口かつみ 印